

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目( 社会 )( 3-1 )

発行者の番号・略称	番号	2		略称	東書																																																												
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																											
教科書番号			社会 305	社会 405	社会 505 社会 506	社会 605 社会 606																																																											
項 目	所 見																																																																
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	①単元・題材 ・各学年の大単元数、ページ数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大単元数</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>ページ</td> <td>140</td> <td>168</td> <td>252</td> <td>272</td> <td>672</td> </tr> </tbody> </table> ②知識・技能 ・索引に記載されている用語の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>38</td> <td>53</td> <td>242</td> <td>270</td> <td>603</td> </tr> </tbody> </table> ・ノートや表等のまとめ方の例示数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>10</td> <td>47</td> <td>8</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table> ③思考力・判断力・表現力 ・調べたり考えたりする等の問いの数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48</td> <td>58</td> <td>101</td> <td>95</td> <td>302</td> </tr> </tbody> </table> ④主体的な学び ・学び方、調べ方を示した欄の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22</td> <td>16</td> <td>23</td> <td>28</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table>							3 年	4 年	5 年	6 年	合計	大単元数	4	5	5	3	17	ページ	140	168	252	272	672	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	38	53	242	270	603	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	27	10	47	8	92	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	48	58	101	95	302	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	22	16	23	28	89
		3 年	4 年	5 年	6 年	合計																																																											
	大単元数	4	5	5	3	17																																																											
	ページ	140	168	252	272	672																																																											
	3 年	4 年	5 年	6 年	合計																																																												
38	53	242	270	603																																																													
3 年	4 年	5 年	6 年	合計																																																													
27	10	47	8	92																																																													
3 年	4 年	5 年	6 年	合計																																																													
48	58	101	95	302																																																													
3 年	4 年	5 年	6 年	合計																																																													
22	16	23	28	89																																																													
2. 文章表現、資料	①文字・行間・表現 ・見開き1ページの中央に本文、上部・両端に資料が配置されている。 ・本文の1行の文字数は第3学年19文字、第6学年22文字。 ②資料・手引き⇒自主的・自発的学習 ・ICTの活用について、検索、メールでの問い合わせ、オンラインインタビュー、プレゼンテーションの場面での利用が示されている。 ・二次元コードを読み取ることで資料等(写真や動画、記入可能なワークシート、クイズ)を活用したり、外部機関にアクセスしたりできる。																																																																
3. 挿絵・図表	・項目別資料数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 図</th> <th>年 表</th> <th>統計資料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>282</td> <td>69</td> <td>176</td> </tr> </tbody> </table>						地 図	年 表	統計資料	282	69	176																																																					
地 図	年 表	統計資料																																																															
282	69	176																																																															
4. 紙質・造本	・再生紙、植物インクを使用。ユニバーサルデザインフォント。カラーバリアフリー。サイズはAB版。 ・各学年の教科書の重さは次のとおりである(g)。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 年</th> <th>4 年</th> <th>5 年</th> <th>6 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">280</td> <td rowspan="2">350</td> <td>上</td> <td>政治・国際編</td> </tr> <tr> <td>220</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>下</td> <td>歴史編</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>280</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table>						3 年	4 年	5 年	6 年	280	350	上	政治・国際編	220	240			下	歴史編			280	340																																									
3 年	4 年	5 年	6 年																																																														
280	350	上	政治・国際編																																																														
		220	240																																																														
		下	歴史編																																																														
		280	340																																																														
5.	①地域の安全を守る諸活動 ・火災や事故から地域の安全を守るための活動の数及び施設・設備の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>活動</th> <th>施設・設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>事故</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> ②自然災害から人々を守る諸活動 ・自然災害から人々の安全を守るための活動の数は次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地震・津波災害</th> <th>風水害</th> <th>火山災害</th> <th>雪 害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>24</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>							活動	施設・設備	火災	18	18	事故	12	12	地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害	7	24	5	0																																										
	活動	施設・設備																																																															
火災	18	18																																																															
事故	12	12																																																															
地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害																																																														
7	24	5	0																																																														
教 科 独 自																																																																	

		<p>③産業・情報化と産業・自然災害  ・食料生産、工業生産、自然災害の学習で取り上げられている地域数は次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="421 248 884 315"> <tr> <th>食料生産</th> <th>工業生産</th> <th>自然災害</th> </tr> <tr> <td>38</td> <td>30</td> <td>18</td> </tr> </table> <p>・AI、GPS、ICTの活用やPOSシステムをはじめ、販売産業でのサービス拡大やスマート農業の取組が示されている。また、発展学習として運輸・観光・医療・福祉の各産業が示されている。</p> <p>④先人の業績。文化遺産・我が国と関係の深い国の生活  ・我が国の歴史の発展に寄与した人々や文化遺産の事例数は次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="421 472 1099 613"> <tr> <td>国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</td> <td>76</td> </tr> </table> <p>・日本の関係の深い国としてアメリカ、フランス、中国、ブラジルの4カ国が取り上げられている。また、発展学習として韓国、サウジアラビアが示されている。</p>	食料生産	工業生産	自然災害	38	30	18	国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数	75	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	76
食料生産	工業生産	自然災害										
38	30	18										
国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数	75											
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	76											
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		<p>(1) 人権問題の視点  3年：戦時下の状況 1P  5年：情報を生かすわたしたち 6P  環境を守るわたしたち 14P  6年：日本国憲法 14P 歴史 160P (戦争の記述多し)  アイヌ・北朝鮮拉致問題・沖縄基地問題について言及</p> <p>(2) 防災教育の視点  3年：くらしを守る  火事からくらしを守る 14P 事故や事件からくらしを守る 12P  4年：自然災害からくらしを守る  風水害 16P 地震 2P 火山災害 2P  5年：自然災害を防ぐ 12P  6年：震災復興の願いを実現する政治 10P</p> <p>(3) 対話的学びの必要性&lt;「活かす」活動の重視&gt;  《学習展開》  つかむ(疑問・学習問題)⇒調べる⇒まとめる⇒いかす  ○学習展開が一貫しており、わかりやすい。 ⇒教師が授業構成の参考にしやすい。  ⇒見通しを立てやすい。⇒単元の組織がしやすい。⇒「いかす」部分がはっきりしている。  《見方・考え方》  広がり 時間 関連(つながり) 比べる・分ける・まとめる・つなげる  ○ドラえものの絵のパターンで視点を統一  ○ヒントがいっぱい。⇒見方・考え方がわかりやすい。</p> <p>(4) キャリア教育の視点(働く人・農業)  3年：はたらく人とわたしたちのくらし  農家の仕事 10P 工場の仕事 10P 店ではたらく人 20P  4年：きょう土の伝統・文化と先人たち  通潤橋 16P 学校 1P 産業 1P 医療 2P  5年：米づくり 18P 水産業 16P 野菜 2P 果物 1P 肉牛 1P  自動車 14P 造船 1P 製鉄 1P 石油 2P 食料品 2P  6年：絵巻で見る、江戸時代の人々…江戸の町に暮らす様々な職業の人々を紹介  国際協力の分野で活やくする人々 3P</p>										
7. まとめ (特色及び総合所見)		<p>・ドラえものの絵のパターンで視点を統一することにより、はたらかせる見方・考え方をわかりやすくしている。  ・二次元コードから250のコンテンツにアクセスでき、主体的な学びを促す手だてとなっている。  ・児童キャラクターやイラストに描かれている人物に、性別の偏りが少ない。</p>										

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目( 社会 )( 3 - 2 )

発行者の番号・略称	番号	1 7			略称	教出		
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年		
教科書番号			社会 3 0 7	社会 4 0 7	社会 5 0 7	社会 6 0 7		
項 目	所 見							
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	・各学年の大単元数、ページ数は次のとおりである。						
			3 年	4 年	5 年	6 年	合計	
		大単元数	4	6	5	3	18	
		ページ	176	216	260	296	948	
		・索引に記載されている用語の数は次のとおりである。						
		3 年	4 年	5 年	6 年	合計		
		46	56	79	292	473		
		・ノートや表等のまとめ方の例示数は次のとおりである。						
		3 年	4 年	5 年	6 年	合計		
		43	31	56	22	152		
		・調べたり考えたりする等の問いの数は次のとおりである。						
		3 年	4 年	5 年	6 年	合計		
		58	70	81	104	313		
		・学び方、調べ方を示した欄の数は次のとおりである。						
		3 年	4 年	5 年	6 年	合計		
		21	19	25	26	91		
	2. 文章表現、 資料	・ICTの活用について、検索・記録、メールでの問い合わせ、オンラインインタビュー、プレゼンテーション、意見共有、地図利用の場面での利用が示されている。						
		・二次元コードを読み取ることで資料等（写真や動画、ワークシート、クイズ）を活用したり、外部機関にアクセスしたりできる。						
	3. 挿絵・図表	・項目別資料数は次のとおりである。						
		地 図	年 表	統計資料				
		247	69	226				
	4. 紙質・造本	・カラーユニバーサルデザインに配慮、ユニバーサルフォトを使用。						
		・再生紙と植物油インキを使用している。						
		・抗菌加工あり。						
		・タブレットの使用方法や感染症対策をQRコードで示している。						
		・各学年の教科書の重さは次のとおりである（g）。						
		3 年	4 年	5 年	6 年			
		350	450	520	600			
教 科 独 自	5.	第3学年						
		・火災や事故から地域の安全を守るための活動の数及び施設・設備の数は次のとおりである。						
			活動		施設・設備			
		火災	17		22			
	事故	16		17				
		・地域の様子の移り変わりに関連した項目別資料数は次のとおりである。						
		地図	写真・イラスト	統計資料				
		4	16	3				
		第4学年						
		・自然災害から人々の安全を守るための活動の数は次のとおりである。						
		地震・ 津波災害	風水害	火山災害	雪 害			
		36	23	15	16			
		・地域の伝統と文化は徳島県の阿波踊り・阿波人形浄瑠璃が示されている。また、地域の発展に尽くした人々は埼玉県見沼の新田開発に貢献した人々が示されている。						

		<p>第5学年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食料生産、工業生産、自然災害の学習で取り上げられている地域の数はこちらのとおりである。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="419 224 884 277"> <tr> <td>食料生産</td> <td>工業生産</td> <td>自然災害</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>27</td> <td>24</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI、GPS、ICTの活用やPOSシステムをはじめ、AIカメラやオンラインツアー、医療情報ネットワークの取組が示されている。また、発展学習として情報通信技術の可能性について示されている。</li> </ul> <p>第6学年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の歴史の発展に寄与した人々や文化遺産の事例数は次のとおりである。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="419 456 884 582"> <tr> <td>国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</td> <td>54</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の関係の深い国としてアメリカ、中国、ブラジル、サウジアラビアの4カ国が取り上げられている。また、発展学習として韓国が示されている。</li> </ul>	食料生産	工業生産	自然災害	35	27	24	国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数	78	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	54
食料生産	工業生産	自然災害										
35	27	24										
国家及び社会の発展に大きな働きをした人々の数	78											
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	54											
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		<p>(1) 人権問題の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4年～沖縄の文化のよさを伝える2p 北海道でいねをみのらせる2p</li> <li>5年～環境とともに守る10p 自然とともに生きる人々のくらし～アイヌの人たち～2p</li> <li>6年～ともに生きる暮らしと政治50p 新しい学問(解体新書)1p</li> </ul> <p>(2) 防災教育の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年～火事からまちを守る18p</li> <li>4年～自然災害にそなえるまちづくり32p</li> <li>5年～自然災害とともに生きる12p</li> <li>6年～災害からわたしたちを守る政治8p 雪とともに生きる暮らしを支える政治10p</li> </ul> <p>災害から歴史を考えようー関東大震災からの復興と後藤新平ー1p</p> <p>(3) 対話的学びの必要性&lt;「活かす」活動の重視&gt;</p> <p>《学習展開》(一時間ごと)(単元ごと)</p> <p>つかむ(学習問題・予想)⇒調べる⇒まとめる⇒つなげる</p> <p>⇒単元の学習展開がしっかりしている。⇒教師が活動(学習展開)を組みやすい。</p> <p>《見方・考え方》</p> <p>時期や移り変わり 場所や広がり 工夫や関わり</p> <p>比べる 関連付ける 総合する</p> <p>(4) キャリア教育の視点(働く人・農業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年～はたらく人とわたしたちのくらし(店・工場・農家)48p</li> <li>4年～昔から今へと続くまちづくり28p</li> <li>5年～未来を支える食料生産52p 未来をつくり出す工業生産34p</li> <li>未来とつながる情報16p</li> <li>6年～地球規模の課題の解決と国際協力18p</li> </ul>										
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という単元の構成の中の本時の位置づけと本時の問いが、明示されていて授業の構成が考えやすい。</li> <li>・QRコードが各所にあり、200を超えるコンテンツにアクセスできる。また、QRコードの内容も表示されていて、活用の見通しを立てやすい。</li> <li>・ナビキャラが3年生から6年生まで同じ人物たちで、多様性も感じられる。</li> </ul>										

令和6年度使用小学校教科用図書調査研究報告書

教科用図書 種目( 社会 )( 3-3 )

発行者の番号・略称	番号	116			略称	日文																																																			
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																			
教科書番号			社会 308	社会 408	社会 508	社会 608																																																			
項 目	所 見																																																								
教 科 共 通	1. 単元題材の選定及び組織・構成	<p>①単元・題材 ・各学年のページ数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>166</td> <td>212</td> <td>288</td> <td>282</td> <td>948</td> </tr> </table> <p>②知識・技能 ・索引に記載されている用語の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>66</td> <td>89</td> <td>95</td> <td>366</td> <td>612</td> </tr> </table> <p>・ノートや表等のまとめ方や例示の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>30</td> <td>16</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>94</td> </tr> </table> <p>③思考力・判断力・表現力 ・調べたり考えたりする問いの数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>62</td> <td>82</td> <td>123</td> <td>113</td> <td>380</td> </tr> </table> <p>④主体的な学び ・学び方・調べ方を示した欄の数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>33</td> <td>23</td> <td>19</td> <td>11</td> <td>86</td> </tr> </table> <p>②索引に記載されている用語の数は、ほとんどの学年が多く合計612と他社と比べて一番多い。 ③問いの数も他の他社に比べて70近く多い。</p>						第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	166	212	288	282	948	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	66	89	95	366	612	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	30	16	22	26	94	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	62	82	123	113	380	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計	33	23	19	11	86
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																				
	166	212	288	282	948																																																				
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																				
66	89	95	366	612																																																					
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																					
30	16	22	26	94																																																					
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																					
62	82	123	113	380																																																					
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	合計																																																					
33	23	19	11	86																																																					
2. 文章表現、資料	<p>①文字・行間・表現 ・見開き1ページの中央に本文、上部・両端に資料が配置されている。 ・本文の1行の文字数は第3学年21文字、第6学年24文字。</p> <p>②資料・手引き⇒自主的・自発的学習 ・各学年に、「この教科書の使い方」というページがあり、社会科の学習の仕方を示している。 ・「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」という項目があり、単元終了後に調べたいことや気になったことがSDGsに関連付けて取り上げている。 ・他社にはない、スライドソフトやデジタル新聞の場面での活用方法が載っている。 ・QRコードを読み取ると、白地図の見方や社会見学の仕方、ワークシートなどがある。</p>																																																								
3. 挿絵・図表	<p>○項目別資料数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>地 図</th> <th>年 表</th> <th>統計・資料</th> </tr> <tr> <td>289</td> <td>58</td> <td>231</td> </tr> </table> <p>・地図・統計資料の数は、他社に比べて一番多い。</p>						地 図	年 表	統計・資料	289	58	231																																													
地 図	年 表	統計・資料																																																							
289	58	231																																																							
4. 紙質・造本	<p>○各学年の教科書の重さは次のとおりである (g)。</p> <table border="1"> <tr> <th>第3学年</th> <th>第4学年</th> <th>第5学年</th> <th>第6学年</th> </tr> <tr> <td>360</td> <td>430</td> <td>560</td> <td>580</td> </tr> </table> <p>・再生紙、植物インクを使用。カラーユニバーサルデザイン。サイズはAB版。</p>						第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	360	430	560	580																																											
第3学年	第4学年	第5学年	第6学年																																																						
360	430	560	580																																																						
教 科 独 自	5. 地域社会(身近・市区町村) ①地域の安全を守る諸活動	<p>・地域の安全を守るために人々が行っている事例数及び安全を守るための活動の数及び施設・設備の数は次の通りである。</p> <table border="1"> <tr> <th>活動</th> <th>施設・設備</th> <th>活動</th> <th>施設・設備</th> </tr> <tr> <td>火災 19</td> <td>25</td> <td>事故 16</td> <td>15</td> </tr> </table>						活動	施設・設備	活動	施設・設備	火災 19	25	事故 16	15																																										
	活動	施設・設備	活動	施設・設備																																																					
	火災 19	25	事故 16	15																																																					
6. 地域社会(都道府県) ②自然災害から人々を守る諸活動	<p>・自然災害から人々の安全を守るための事例数は次のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>地震・津波災害</th> <th>風水害</th> <th>火山災害</th> <th>雪 害</th> </tr> <tr> <td>41</td> <td>45</td> <td>14</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>・地域の伝統と文化：長崎くんち ・地域の発展に尽くした人：栃木県的那須疎水の開発に貢献した人</p>						地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害	41	45	14	11																																											
地震・津波災害	風水害	火山災害	雪 害																																																						
41	45	14	11																																																						
7. 国土・地理・産業 ③産業・情報化と産業・自然災害 (※インターネットの問題)	<p>・食糧生産、工業生産、自然災害の学習で取り上げられている地域の数。</p> <table border="1"> <tr> <th>食料生産</th> <th>工業生産</th> <th>自然災害</th> </tr> <tr> <td>39</td> <td>27</td> <td>19</td> </tr> </table> <p>・AI、GPS、ICTの活用や気象情報、スマート農業、観光産業、医療情報ネットワークの取組、スマートシティも掲載</p>						食料生産	工業生産	自然災害	39	27	19																																													
食料生産	工業生産	自然災害																																																							
39	27	19																																																							
8. 政治・歴史・国際理解 ④先人の業績。文化遺産・我が国と関係の深い国の生活(※人権・国際理解)	<p>・我が国の歴史の発展に寄与した人々や文化遺産の事例数は次のとおりである。</p>																																																								

	<table border="1"> <tr> <td>国家及び社会の発展に大きな働きをした人々</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数</td> <td>60</td> </tr> </table> <p>・日本と関係の深い国としてアメリカ、中国、ブラジル、韓国の4カ国を取り上げている。(トルコ)</p>	国家及び社会の発展に大きな働きをした人々	98	国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	60
国家及び社会の発展に大きな働きをした人々	98				
国宝、重要文化財、世界遺産等、国家・社会の発展を象徴する文化遺産を取り上げている事例数	60				
<p>6. その他 (地域の特殊性についての配慮)</p>	<p>(1) 人権問題の視点  3年：戦時下の状況 1/2 P  4年：大分市（ごみ処理） 20P  5年：インターネットの脅威 四日市ぜんそく（公害） 10 P  6年：日本国憲法 12P（平和主義） 水俣市 6 P  歴史 170P 農民へのお触れ 山城の国一揆 女性の地位の低さにも言及</p> <p>(2) 防災教育の視点  3年：安全なくらしを守る 安全なくらしを守る人びととの仕事 34 P  （火事から人々を守る 12 P&lt;消防団 2 P&gt;、交通事故や事件を防ぐために 10 P）  4年：自然災害から人々を守る活動 水害 18 P 地震津波 12 P 火山 4 P 雪害 2 P 公助・共助・自助のキーワードとして紹介  5年：日本の自然災害 14 P  6年：水俣（経験をむだにしないまちづくり） 6 P</p> <p>(3) 対話的学びの必要性&lt;「活かす」活動の重視&gt;  《学習展開》  問題を見出す⇒問題を追及・解決⇒問題をほりさげ未来に生かす  《見方・考え方》  空間 時間 関係  《学び方・調べ方》  発見＝子どもたちが素朴な疑問を出し合う中で、学習問題をつかむ様子を具体的に示す  追及・解説＝資料などを用いて追究し解決していく様子をわかりやすく示している  ほりさげる・生かす＝さらに考えたい問題について資料などを用いてほりさげて追及</p> <p>(4) キャリア教育の視点（働く人・農業）  3年：わたしたちのくらしとまちではたらく人びと 畑ではたらく人々の仕事（働く人の話） 14 P  店ではたらく人びとの仕事 18 P  4年：地域の発展に尽くした人々に女性あり。那須野原 18 P 産業 4 P 自然 4 P 教育 4 P 医療 4 P  5年：米づくり 16 P 水産業 14 P 自動車工業 16 P  6年：青年海外協力隊 2 P</p>				
<p>7. まとめ (特色及び総合所見)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計資料や歴史上の人物等の資料が多く記載されている。</li> <li>・UDの観点からみて、字体が読みやすい。</li> <li>・人権問題として、江戸時代の身分制度の中で、女性の身分の低さについても取り上げている。</li> </ul>				